

NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年6月6日

商工中金

福島銀行との共同主幹事第1号案件！

地域金融機関と協調し、グローバルに電子部品を供給する
東北タツミ株式会社様に対し総額4億8,000万円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンなどの取り組みを通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（福島支店）は、東北タツミ株式会社様（本社：福島県福島市、代表者：吉岡 勉様）に対し、総額4億8,000万円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金と福島銀行（※1）が共同アレンジャーを務め、常陽銀行、東邦銀行、福島信用金庫が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

（※1）2022年4月、商工中金と福島銀行は、「シンジケートローン業務」に関する協力文書を締結しています。

同社は、自動車部品や音響機器関連等、幅広い分野を手掛ける電子部品製造業者です。福島県その他中国（杭州）や香港の拠点からグローバルに供給する体制を構築。その供給体制は大手メーカーからも高く評価されています。

今回、同社は、新型コロナによる環境変化にスピーディーに対応するため、本件シンジケートローンに加え、別途資本金劣後ローン5,000万円も導入、営業キャッシュフローと財務キャッシュフローのミスマッチ解消と資本増強を図り、財務基盤の更なる強化に取り組みます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じて綿密な事業性評価を Value up レポート（※2）にまとめ、強みや財務上の課題を同社及び地域金融機関と共有。また、資本増強効果がある資本金劣後ローンは期間10年期限一括償還とし、本件と合わせて金融面から同社をサポートしています。

（※2）お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるための事業性評価ツール

商工中金は、地域金融機関と連携して取引先の課題解決に繋がる財務構造改革を支援しつつ、本業支援を行うことで、中小企業の価値向上を図り、地域経済の発展に貢献していきます。

【本シンジケートローンの概要】

組成金額	4億8,000万円（タームローン2億円、コミットメントライン：2億8,000万円）
共同アレンジャー	福島銀行
共同アレンジャー兼エージェント	商工中金
参加金融機関	常陽銀行、東邦銀行、福島信用金庫
契約実行日	2022年5月27日



【同社製品のコネクタ】

【東北タツミ株式会社様の概要】

所在地	福島県福島市鳥谷野字岩田 35-1	資本金	5,000万円
代表者	吉岡 勉様	従業員数	45名（2022年5月現在）
業種	電子部品製造業	設立	1990年2月